

豊かな水をたたえる大洲池と美しい木々に囲まれた憩いの公園

県立大洲池公園

奈良市

奈良市北西部の住宅地の中にある大洲池を中心とした緑あふれる県立都市公園です。**遊具**のある**広場**や樹林内の**散策路**のほか、**体育館**や**テニスコート**などの運動施設もあり、幅広い世代が楽しめる公園です。



運動やボランティア活動を通じた地域交流の場にも

竹やぶ整備ボランティアさん

園内の竹やぶの整備活動を行っています。年15回程度、手入れ作業をすることで、美しく安全な竹林になります。早春には、竹が増えすぎないように、タケノコ掘りをするのも楽しみのひとつです。



平成28年4月現在、15名で活動しています。

[東地区] 芝生広場



[西地区] 児童広場



〈体育館利用者の声〉
夜間利用もできて、気軽にスポーツを楽しめます!



[東地区] 体育館

平成27年春にリニューアルオープンした、きれいな人工芝テニスコートです。



[東地区] テニスコート

公園の概要

面積 23.5ha

主な施設 [西地区] ファミリー広場、児童広場、トイレ 他

[東地区] 芝生広場(遊具)、体育館、テニスコート、トイレ 他

アクセス 近鉄学園前駅より奈良交通バス

[西地区] 「大洲橋」下車すぐ / [東地区] 「中山町西一丁目」下車すぐ

問 県立大洲池公園

指定管理者 青垣協同組合グループ ☎0742-47-0700(体育館)

運動施設予約はこちらから(電話予約不可)



※駐車場には限りがあります。公共交通機関でおでかけください。

ふるさと奈良への便り 帰る場所

20歳まで奈良で生まれ育ちました。

その後大阪、ニューヨーク、そして東京と、奈良を離れて20年余り。どこに住んでいても奈良に帰っていつも思うのは空が広いということ。そんなこと、と思われるかもしれませんが、これが私にはとても素敵なことなんです。

京都から近鉄橿原線で実家に帰る時はいつも山や空を見るようになりました。1400年ほど前には聖徳太子も毎日見たであろうこの空。やっぱり広い、っていうのは素晴らしいです。

去年は初めて三宅町で凱旋コンサートをさせていただきました。全国でいろんなコンサートをやっていますが、通っていた小学校の隣で今の自分がピアノを弾く、というのは懐かしいような違和感のあるような、どこか不思議な体験でした。スタッフのみなさんやお客様が温かく時間を共有してくださって、奈良という場所が帰る場所、帰れる場所だということを再認識させてもらった一日になりました。

曲を作る時にもそうであるように、ふと帰るのは実家の裏の田んぼと寺川の堤防と広い空。夏に出る最新アルバムにもそうして出来た曲も入れることができました。

きっと一生そうなんでしょうね。ふとした瞬間にいつでも心は広い空に帰っていける。どこにいてもそう思えるのは奈良を故郷にもてた私の財産だと思います。



©Nobuyuki Kobayashi

ジャズピアニスト
秋田慎治さん
磯城郡三宅町出身
東京都在住

秋田 慎治